

■コメント

1. 水痘

定点当り3.25人とやや増加しています。佐伯区5.7人、南区5.3人、安芸区5.0人、西区4.3人となっています。

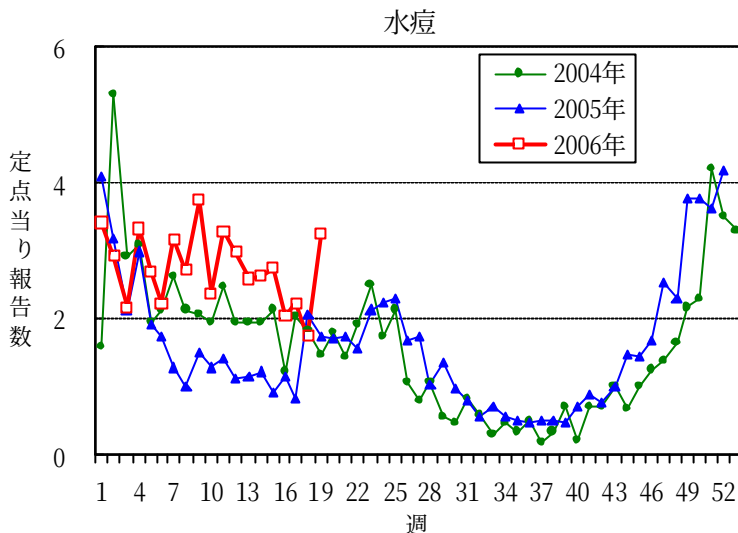
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.54人とほぼ横ばいとなっています。安芸区では5.0人と特に多く、佐伯区3.3人となっています。

3. インフルエンザ

定点当り0.57人と減少しています。

注)前週(第18週)はゴールデンウィーク期間中で医療機関の休診日が多かったことを考慮して、各疾患の増減の評価及び「5類感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示は、第17週の報告数と比較して行っています。



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	21	0.57	0.67	◀	麻疹(注3)	-	-	0.16	
咽頭結膜熱	9	0.38	0.14		流行性耳下腺炎	19	0.79	1.57	◀
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.54	1.09	▶	RSウイルス感染症	1	0.04		
感染性胃腸炎	159	6.63	4.60	◀	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	78	3.25	2.27	◀	流行性角結膜炎	10	1.25	1.30	
手足口病	-	-	0.69		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	7	0.29	0.44		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	14	0.58	0.51		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.14	
百日咳	-	-	-		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.13						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 注3) 成人麻疹を除く
 注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

報告はありません。

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

		インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎 (注3)	クラミジア肺炎	成人麻しん
報告数	広島市	第15週	9	3	31	220	66	-	6	22	2	-	-	37	-	-	2	-	6	-	-
		第16週	23	3	43	225	49	1	8	19	-	-	-	28	1	-	6	-	3	-	-
		第17週	48	6	40	219	51	-	5	11	-	-	1	23	-	-	6	-	1	-	-
		第18週	44	6	43	142	42	1	10	10	-	-	1	18	-	-	6	-	1	-	-
		第19週	21	9	37	159	78	-	7	14	-	-	-	19	1	-	10	-	4	-	-
定点当り	広島市	第15週	0.24	0.13	1.29	9.17	2.75	-	0.25	0.92	0.08	-	-	1.54	-	-	0.25	-	0.86	-	-
		第16週	0.62	0.13	1.79	9.38	2.04	0.04	0.33	0.79	-	-	-	1.17	0.04	-	0.75	-	0.43	-	-
		第17週	1.37	0.26	1.74	9.52	2.22	-	0.22	0.48	-	-	0.04	1.00	-	-	0.75	-	0.14	-	-
		第18週	1.19	0.25	1.79	5.92	1.75	0.04	0.42	0.42	-	-	0.04	0.75	-	-	0.75	-	0.14	-	-
		第19週	0.57	0.38	1.54	6.63	3.25	-	0.29	0.58	-	-	-	0.79	0.04	-	1.25	-	0.57	-	-
全国		第17週	0.97	0.53	2.23	6.67	2.22	0.18	0.46	0.60	0.01	-	0.16	-	1.17	0.03	0.83	0.01	0.02	0.36	0.01
		第18週	0.94	0.45	1.76	4.91	1.98	0.16	0.38	0.47	0.01	-	0.18	0.01	1.28	0.03	0.81	0.01	0.01	0.23	-

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く 注2)成人麻しんを除く 注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱(疑)	5	女	2006/02/17	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA9型
細菌性髄膜炎(疑)	0	男	2006/03/30	咽頭拭い液 髄液	エコーウイルスI8型

【参考】広島市におけるヒトメタニューモウイルス検出状況

検体採取時期 2006年1月～3月)

依頼診断名	0歳	1歳	2歳	3歳	5歳	11歳	計
百日咳		1	2	1	1		5
急性肺炎	1	1					2
肺炎	1			1			2
RSウイルス感染症疑い	1						1
インフルエンザ					1		1
インフルエンザ(疑)			1				1
咽頭結膜熱(疑)						1	1
咽頭扁桃腺炎					1		1
気管支炎	1						1
上気道炎	1						1
喘息性気管支炎		1					1
扁桃炎		1					1
不明熱				1			1
計	5	4	3	3	3	1	19

ヒトメタニューモウイルスは、小児の呼吸器感染症の重要な原因の1つと考えられていますが、2001年に発見された比較的新しいウイルスで、まだ十分な調査がされていないのが現状です。

広島市衛生研究所では、今年から呼吸器系感染症患者についてこのウイルスの検査を試行的に実施しています。

その結果、左表に示したように、様々な診断名の患者から検出されており、特に百日咳の診断名の患者から多く検出されています。

また、月別では、1月に1人、2月に4人、3月に14人と、3月に多く検出されています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第19週 6月8日～5月14日)